





本製品をお買いあげいただき、誠にありがとうございます。

本製品のご使用に際しては、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく お使いください。また、必要なときすぐに参照できるように、本書を大切に保管し ておいてください。 本書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全 にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。 本書の指示に従って、正しくご使用ください。



安全上のご注意

本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本製品のご使用に際しては、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、必要なときすぐに参照できるように、 本書を大切に保管しておいてください。また、本書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いい ただくために、守っていただきたい事項を示しています。

その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ、本文をお読みください。

▲危険	この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容が記載されています。
▲警告	この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負うなど人身事故の原因となる可能性がある内容が記載されています。
⚠注意	この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、傷害または物的損害が発生する可能性がある内容が記載されています。

	図記号の意味
	注意を促す記号(記号の中や近くに警告内容が記載されています)
\bigcirc	行為を禁止する記号(記号の中や近くに禁止内容が記載されています)
0	行為を指示する記号(記号の近くに指示内容が記載されています)



人命に直接かかわる医療機器や精密機器などへの使用や、人身の安全に関与する機器、重要なコンピューターシステムなど重大な 影響を及ぼす可能性のある機器、高い信頼性が必要とされる機器には使用しないでください。使用環境や使用状況により誤作動を 起こす場合があります。

⚠警告

発煙、焦げ臭い匂いの発生などの異常状態のまま使用を続けると、感電、火災の原因になります。ただちに使用を中止し、電源ケー ブルを抜いてください。煙が出なくなってから販売店に修理を依頼してください。

内部に水などの液体が入った場合、異物が入った場合は、ただちに使用を中止し、電源ケーブルを抜いて販売店にご連絡ください。 そのまま使用を続けると、感電、火災の原因になります。



 \bigcirc

0

 \bigcirc

浴室等、湿気の多い場所では使用および放置しないでください。 火災、感電の原因になります。

本製品に水を入れたり、濡らしたりしないようにしてください。火災、感電の原因になります。海岸や水辺での使用、雨天、降雪 中の使用には特にご注意ください。

雷鳴が聞こえたら、本機器の使用を中止してください。感電の原因になります。

本製品を落とす、ものをぶつけるなどの衝撃が加わった場合やキャビネットを破損した場合は、ただちに使用を中止し、電源ケー ブルを抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用を続けると、感電、火災の原因になります。

本製品の上に、花瓶、コップ、植木鉢、化粧品や薬品などの入った容器、アクセサリなどの小さな金属物等を置かないでください。 こぼれたり、中に入った場合、火災、感電の原因になります。

本製品を分解、改造しないでください。本製品や接続機器の火災、感電、破損の原因になります。

熱器具の近くや直射日光のあたるところには設置しないでください。火災や故障の原因になります。

電源ケーブルや AV ケーブルが損傷 (芯線の露出、硬化してひび割れている、断線など)した場合は、ただちに使用を中止し、電源ケー ブルを抜いてください。そのまま使用を続けると、感電、火災の原因になります。



電源ケーブルや AV ケーブルの上に重いものや本製品を載せる、ケーブルを傷つける、加工する、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、 壁や棚などの間に挟み込ませるなどはしないでください。コードが破損して火災、感電の原因になります。



 \bigcirc

 \bigcirc

0

0

 \bigcirc

電源ケーブルや AV ケーブルを熱器具の近くや直射日光のあたるところに近づけないでください。コードの被膜が溶けて、火災の 原因になります。

電源ケーブルや AV ケーブルを人が通るところなどひっかかりやすいところに這わせないでください。躓いて転倒したり、怪我や 事故の原因になります。



製品に湿り気や液体、異物などが入ると、故障や火災の原因になります。装置周辺には、水や飲み物などを置いてこぼしたりする ことがないようご注意ください。

調理台や加湿器のそばなど、油煙や湿気が当たる場所には置かないでください。火災、感電の原因になることがあります。

長時間使用しない場合は、安全のために必ずパソコンから、電源ケーブルを抜いてください。

お手入れの際は、安全のために必ず電源ケーブルや AV ケーブルを抜いてください。

濡れた手で電源ケーブルや AV ケーブルを抜き差ししないでください。感電の原因になることがあります。

電源ケーブルやAVケーブルを抜くときは、ケーブルを引っ張らず必ずコネクター部分をもって抜いてください。ケーブルが傷つき、 火災、感電の原因になることがあります。

ご使用前にお読みください

- ●本製品は一般家庭用機器として設計しております。業務用など高い信頼性を要求する用途でのご使用はお勧めしません。
- ●本製品は YouTube や Picasa の仕様変更や本製品のファームウェアの更新などに対して、将来にわたっての動作を保証するものではありません。
- ●本製品を接続および使用する際は、テレビやモニター側の映像入力をご確認いただき、本製品が接続されている映像入力が選択されている状態でご使用ください。
- ●DVD 再生を行う場合、接続する DVD ドライブの性能や作成した DVD メディアの問題により再生できない 場合があります。
- ●著作権保護されたコンテンツは再生できません。主に市販の DVD などに採用されている暗号化されたディ スクは、再生できない場合があります。
- ●DTCP-IP には対応しておりません。(ハードディスクレコーダーに録画した地デジ番組など著作権保護されたデジタルコンテンツをネットワーク経由で視聴できません。)
- ●「設定ガイド」の「仕様」または本書「製品仕様」(P.82)をご覧になり、再生するコンテンツに本製品が対応 しているかをご確認ください。
- ●コンテンツの状態が良くない場合、映像・音声が乱れる場合があります。
- ●本製品に付属しないケーブル等は必要に応じてご用意ください。
- ●本製品を車内で使用する際は、必ず安全な場所に停車してご使用ください。
- 運転中の視聴およびリモコン操作は大変危険なので行わないようにお願い致します。
- ●本製品を車内で使用する場合には本体の動作環境(温度/湿度)などを考慮してご使用ください。
- ●システム更新ファイルの最新情報等は当社ホームページにて紹介しております。(http://www.princeton. co.jp/)
- ●ご使用前にファームを最新のバージョンにアップデートすることをおすすめします。



目 次

ご使用前にお読みください	· v
はじめに・・・・・	• 8
主な機能 動作環境 工場出荷時設定一覧	8 8
付属品の確認	10
各部の名称と主な機能	11
本体	11
リモコンについて	12
	13 14
使用するまでの流れ・・・・・	15
AC アダプターの接続	16
テレビの接続	16
HDMI 接続の場合	16 17 17
USB 機器を接続する	18
USB 機器とコンテンツに関するご注意	18
外部スピーカーや AV アンプとの接続	19
	19
ハイレゾ音源の出力について (PAV-MP2YTHR)	20
ネットワークに接続する	21
機器の接続	22
雷源······	23
電源を ON にする	23 23 23
ホーム画面の操作・・・・・	24
ホーム画面	24 26
動画機能	27
	27
写真機能	
	31
基本操作	31 31
	31 31 33

USB 機器を取り外す	35
DVD を観る	36
再生可能な DVD について	36 36
DVD 操作 DVD ドライブを取り外す	37 37
YouTube 機能 (YouTube Leanback)	38
基本操作	38 39
ログインして YouTube を楽しむ	40
スマホやタフレットの動画を「V に転送する	41 12
	42
写真を検索して再生する ログインして Picasa ウェブアルバムを楽しむ	43 43
ネットワーク上のコンテンツを再生する	45
ネットワーク上の共有フォルダーの接続/再生 マイショートカット	45 46
UPNP 対応機器のコンテンツを再生する	47
UPnP 対応製品との接続 / 再生	47
ソフトウェアキーボードの使い方	50
基本操作	50 51
その他の文字入力方法について	52
Web リモコンを使用する	52
設定機能(本体設定)	53
基本操作	53
システム設定	54
時間 メニュー言語	54 54
文字コード	54
 ・リリンク・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	54 54
システム更新	55
システム情報	55
映像設定·····	55
縦横比 ······ スケーリング ······	55 55
映像システム	55
1080p 24Hz	56 56
レジューム再生	56

ユーザーズガイド	メディアプレ-ヤ-2 デジ(段) Digital Creation Gear Digizo
----------	---

オーディオ設定	57
ナイトモード	57
HDMI出力 ······	57
SPDTF出力	57 57
Network(ネットワーク)設定	58
ネットワークインターフェース	58
	58
無線 LAN 設定 / 仮想無線 AP の設定 / 仮想無線 AP ノリッン ストレージ共有	258 59
デバイス名	59
Wake on LAN	59
ネットワーク情報	59
MISC (その他)	60
キー操作音量	60 60
+	60
アングルマーク	60
R/RW 自動再生 ······	60
オンスクリーン表示	60 60
AD_Videoの自動再生 AD Photoの自動再生・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	61
AD_Music の自動再生 (PAV-MP2YTHR のみ)	61
有線 LAN の設定	62
IP アドレスを自動で取得する場合	62
IP アドレスを手動で設定する場合	63 65
イットワークの設定(IP アトレスを手動(設定する)	60
Windows のファイル共有設定例	~ ¬
(WINdows 7 以降)····································	67
ファイル共有のネットワーク設定	67
ノアイル天有の設定	68 69
	70
便利な使い万 ストレージ 北 右 継 能 の 設 定 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	'70 71
共有設定された USB デバイスに接続する	71
Wake on LAN 機能を使う	72
 Wake on LAN 機能の設定	72
便利な自動再生機能	73
	73
	, J
	/4
平衆応の ド アトレスを確認する	.74 75
iPhone や Android などのスマートフォンで使用する場合	76
Web リモコンの操作画面	76

システムの更新方法・・・・・	78
困ったときは(FAQ)	79
製品仕様·····	82
ユーザー登録について	83
テクニカルサポート・・・・・	83



はじめに

お買い上げありがとうございます。 ご使用の際には、必ず以下の記載事項をお守りください。

●ご使用の前に、必ず本書をよくお読みいただき、内容をご理解いただいた上でご使用ください。
 ●別紙で追加情報が同梱されているときは、必ず参照してください。

主な機能

- フル HD 動画に対応(1080p 出力で高画質再生)
- YouTube Leanback(リーンバック)対応
- ハイレゾ音源(192Khz/24bit)の再生に対応(※PAV-MP2YTHR のみの機能です。)
- ●PC 動画のメジャーコーデックに対応
- ●中断場所から続きを再生。車で便利な Super レジューム機能搭載
- ●USB ハードディスクを Windows や Mac からネットワークドライブとして使用可能(簡易 NAS 機能)
- ●リモコン受光部延長ケーブル付属

動作環境

ご使用になる環境が以下の条件を満たしているか確認ください。 映像機器や音声機器、パソコン、本製品に付属しないケーブル類は必要に応じてご用意ください。

対応出力機器*1*2

USB 機器	ハードディスク、フラッシュメモリ、DVD/ ブルーレイドライブ ^{≭3} 、デジタルカメラ、 │AVCHD ビデオ
対応サーバー	Windows MediaPlayer11、12、UPnP AV/DLNA 対応サーバー、ファイル共有機能(Samba)

対応入力機器

下記の入力ポートを搭載する AV 機器

HDMI 端子、コンポジットビデオ / オーディオ端子、光デジタルオーディオ端子

対応パソコンおよび OS ** (ネットワーク機能使用時)

Windows	Windows 10 (32bit / 64bit) Windows 8 / 8.1 (32bit / 64bit) Windows 7 SP1 (32bit / 64bit) Windows Vista SP2 (32bit / 64bit)
Mac	Mac OS X 10.5 ~ 10.7

対応フォーマット

映像	H.264/MPEG4-AVC (AVI/M2TS/MKV/TS/MP4/MOV/FLV/ISO[BDMV]) Xvid (AVI/MKV) MPEG-1 (DAT/MPG/MPEG) MPEG-2 (IFO/ISO/M2TS/MPG/MPEG/TP/TS/VOB) MPEG-4, MotionJPEG (AVI/MPEG4) QuickTime (MOV), FlashVideo(FLV)*5, WMV9*6 (ASF/WMV) RealVideo8/9/10 (RM/RMVB), VC-1	
音声	MPEG-I Layer 1/2/3,LPCM MPEG-II Layer1/2 multichannel, HE-AACv2,AAC-LC, RealAudio, WMA9 Pro, WMA9	
写真	JPEG, BMP, PNG, GIF, TIFF	

対応拡張子

映像	mpg, mpeg, m2p, m2t, m2ts, mts, mp4, wmv, asf, avi, mkv, iso, ifo, vob, mov, flv, rmvb, rm, dat, ts, tp	
音声	mp2, mp3, wma, m4a,mpa, aac, wav, flac	
写真	jpg, jpeg, bmp, png, gif, tif, tiff	

※ 1:著作権保護されたコンテンツは再生できません
 ※ 2:対応フォーマットのデータでも形式・作成方法・ネットワーク環境などにより正しく再生できない場合があります。
 ※ 3: DVD-VR 形式の DVD ディスクは再生できません。ブルーレイディスクは BD-MV フォーマットに対応します。
 ※ 4:最新情報につきましては、弊社ホームページをご確認ください。
 ※ 5: VP6 には対応しておりません。
 ※ 6: WMV7、WMV8 には対応しておりません。

工場出荷時設定一覧

■システム設定		
メニュー言語	日本語	
文字コード	日本語(S-JIS)	
自動オフ	オフ	
■映像		
縦横比	16:9	
スケーリング	オフ	
映像システム	HDMI 自動検出	
1080P 24HZ	オフ	
Deep Color	自動	
レジューム再生	オン	
■オーディオ		
ナイトモード	オフ	
HDMI出力	HDMI LPCM (2CH)	
SPDIF出力	SPDIF LPCM (2CH)	
左右音声の選択	ノーマル	

■ Network (ネットワーク)		
ネットワークインターフェース	有線	
有線 LAN 設定	オン(DHCP IP)	
無線 LAN 設定	オフ(設定不可)	
ストレージ共有	オフ	
デバイス名	MP2YT-XXXXXX *	
Wake on LAN	オフ	
MTU	1500	
※ XXXXXX の部分は	: Mac アドレス下 6 桁が表示されます	

MISC		
キー操作音量	オン	
キーボード言語	英数字	
字幕表示	オフ	
アングルマーク	オン	
R/RW 自動再生	オン	
オンスクリーン表示	オン	
AD_Videoの自動再生	オン	
AD_Photoの自動再生	オン	
AD_Music の自動再生※	オン	

※ PAV-MP2YTHR のみの機能です。



付属品の確認

本製品のパッケージの内容は、次のとおりです。お買い上げのパッケージに次のものが同梱されていない場合は、 販売店までご連絡ください。

[▲] 注意 映像機器や音声機器、本製品に付属しないケーブル類は必要に応じてご用意ください。





各部の名称と主な機能

本体





リモコンについて

0-	Power 解像度 情報 こ	, 0	POWER	電源ボタン	電源をON/OFFします。
0 - 0 -		0	解像度	解像度ボタン	ボタンを押すごとに、解像度を変更します。
	4 5 6	Θ	情報	情報ボタン	再生中のソースに関する情報を 表示します。
	7 8 9	4	1	数字ボタン	数値を入力する際に使用します。
9 -		6	消音	ミュートボタン	音声をミュート(消音)します。
6-		, ©	オプション	オプションボタン	オプションメニューを表示します。
©– ©–		0	^{т−∆}	ホームボタン	ホーム画面を表示します。
@ -		•	<i>л</i> тк	ガイドボタン	コンテンツ選択画面を表示します。
		9	戻る C	戻るボタン	一つ前の階層(画面)に戻ります。
	コマ送り 再生 停止 スロー II ト トII ■ Iト	Ð	ок	OKボタン	選択している項目を決定します。
		0		↑↓ボタン	メニューの選択項目を移動します。
				←→ボタン	(リプレイボタン/スキップボタン) 約10秒前に戻ります。/約30秒後に進みます。
		ß	+ <u> <u> </u> </u>	拡大ボタン	表示中の映像を拡大または縮小します。 ポタンを押すごとに変更します。
		©	VOL-	音量ボタン	音量を調整します。





Web リモコン機能

Web リモコン機能を使用すれば、iPhone や Android などの携帯端末やタブレット PC、またはパソコンの文字入力機能を使用して、快適に操作することができます。

Web リモコン機能を使う」(P.74)



リモコン準備と使い方

電池の取り付け

リモコンに電池を取り付けます。

⚠注意

電池の挿入方向には十分ご注意ください。

- **Step1** リモコンの裏ふたを開けます。
- step2 単4乾電池を図のように入れます。



リモコンの使い方

本体までの距離 5m、上下左右約 40 度以内で、リモ コンの発光部を本体正面に向けて使用してください。





リモコン受光部延長ケースル

リモコンを使用する際、リモコンを本体に向けられない場合や本体までの距離が遠い場合は、付属の「リモコン受光部延長ケーブル」をご利用ください。



▲注意 リモコン受光部延長ケーブルを使用中は、本体のリモコン受光部は使用できなくなります。



使用するまでの流れ

■基本的な機器構成 (P.16 / P.18)



3 再生機器の接続(USBデバイスの接続)

本製品の用途やご利用の環境に応じて、下記の設定も行ってください。

■ サラウンドスピーカーなどを接続したい → 外部スピーカー等の接続 (P.19)



■ネットワーク環境で使用したい → ネットワーク機器の接続(P.21)



■ USB ハードディスクをネットワーク上で共有したい → ストレージ共有機能の設定(P.70)



■ スマートフォンやタスレット PC で操作したい → Web リモコン機能の設定(P.74)





AC アダプターの接続

付属の AC アダプターを電源コネクターに接続して、コンセントにつなぎます。





⚠注意

ご利用の環境によっては、テレビとの接続に別途ビデオケーブルまたは光オーディオケーブルが必要です。
接続方法により、再生できる解像度や音質に制限が発生する場合がございます。

HDMI 接続の場合 🎔

映像と音声

別売りの「HDMIケーブル」でテレビと本製品を接続します。







ビデオ入力と音声入力の場合

映像と音声

付属の AV ケーブルでテレビと本製品を接続します。



ビデオ入力と光デジタル音声の場合

■映像

付属の AV ケーブルでテレビの「ビデオ入力」と本製 品の「ビデオ出力」を接続します。

■音声

別売りの「光デジタルケーブル」で、テレビの「デジ タル音声入力」と本製品の「デジタル音声出力」を接 続します。





「電源の接続」「テレビの接続」「USB 機器の接続」が完了したら本製品を使用することができます。 本製品の使い方は P.23 以降を参照してください。



USB 機器を接続する

USB 接続が可能な「DVD ドライブ」「デジカメ」「USB フラッシュメモリ」「ハードディスク」等の『USB デ バイス』を、本製品のフロントパネルにある USB ポートに接続することで、USB デバイスに記録されている様々 なコンテンツをテレビで楽しむことができます。



USB 機器とコンテンツに関するご注意

●一部の USB 機器では正常に動作しない場合がございます。あらかじめご了承ください。

●マルチカードリーダーは認識しません。

●著作権保護されたコンテンツは再生できません。

●対応フォーマットのデータでも形式、作成方法、ネットワーク環境などにより正しく再生されない場合があります。

◇ HINT 「USB 機器のデータを再生 / 表示する (ファイルマネージャーの操作方法)」(P.25)



外部スピーカーや AV アンプとの接続

外部スピーカーや AV アンプ等を接続可能です。

接続例







ハイレゾ音源の出力について(PAV-MP2YTHR)

PAV-MP2YTHR では、ハイレゾ音源のデジタル出力 (HDMI/SPDIF) が可能です。 対応している音源は、PCM 方式の FLAC と WAV で、最大で 192Khz/24bit に対応しています。

HDMI を使用してハイレゾ音源を出力させる際は接続先のテレビまたはアンプが 192Khz/24bit の PCM に対応している必要があります。

SPDIF を使用してハイレゾ音声を再生する場合は、本製品の映像出力には「映像出力(黄色)」をご使用ください。 映像出力に「HDMI」を使用される場合、例えば PCM 48Khz/16bit にしか対応していないテレビと HDMI 接 続されている場合、SPDIF で 192Khz/24bit の WAV または FLAC を再生しても、HDMI の設定が優先され、 SPDIF も 48Khz/16bit の音声で出力されます。



HDMI の接続先が 192Khz/24bit 対応の機器へ接続している場合は、SPDIF からの音声も 192Khz/24bit で出 力されます。



ネットワークに接続する

ネットワークに接続することで、ネットワーク上にある様々なコンテンツをテレビで楽しんだり、USB に接続 したハードディスクを Windows や Mac のネットワークドライブとして使用することができます。



共有ファイルの再生(P.45)

Windows や Mac パソコンのファイル共有したフォルダー内の「動画」「静止画」「音楽」を再生することができます。

ストレージ共有機能(P.70)

USB に接続したハードディスクは Windows や Mac のネットワークドライブとしても使用でき家族みんなで 共有することができます。 (本体のストレージ共有機能を有効にする必要があります。)

UPnP AV 対応機器の再生 (P.47)

「UPnP AV 機器」や「DLNA 準拠サーバー」、「Windows MediaPlayer 11/12のメディアサーバー」に保存 された「動画」「静止画」「音楽」を再生することができます。



機器の接続

本製品のネットワークポートとルーターやハブを LAN ケーブルで接続します。





ネットワークに接続できない / ネットワーク上で使えない場合

本製品の出荷時設定では、ネットワークに接続すると自動的に IP アドレスを取得する設定になっています。 自動的に IP アドレスを認識できた場合は、すぐにネットワーク上で使用することができます。

LAN ケーブルを接続しても、ネットワーク上で使用できない場合は、下記を参考に再度設定を確認してください。

●ネットワーク設定について→「Network(ネットワーク)設定」(P.58)

● 有線 LAN 設定について→「有線 LAN の設定」(P.62)



電源

電源を ON にする

Step1 テレビの電源を ON にします。 必要に応じて、本製品との接続に使用している映像入力に切り替えてください。

USB 機器内のコンテンツを再生する場合は、USB 機器をあらかじめ本体 USB ポートに接続してください。

⚠注意

AC アダプターを必要とするUSB機器を接続する場合 AC アダプターを必要とする USB 機器を接続する場合は、あらかじめ USB 機器の電源を ON にした状態で本製 品に接続してください。

HINT 「USB 機器のデータを再生 / 表示する(ファイルマネージャーの操作方法)」(P.25)

Step2 機器が正しく接続されている状態で、本体正面の電 源ボタンを押すか、リモコンの ひを押すと、電 源が ON になります。

> 電源ランプが点灯して、テレビ画面に「ホーム画面」 が表示されます。

> ホーム画面の操作方法は、「ホーム画面の操作」(P.24) を参照してください。

電源を OFF にする

- **Step1** 再生中のデータを停止して、USB 機器の電源を OFF にします。
- **Step2** リモコンまたは本体の電源ボタンを押すと、本製品の電源が OFF になります。

自動オフ機能

一定時間操作が無い場合や映像、音声入力を感知しなかった場合、自動的に本製品の電源を OFF にする機能です。

※ HINT 「自動オフ」(P.54)







ホーム画面の操作

ホーム画面

本体が起動した後に表示される画面を、「ホーム画面」と呼びます。 使用する機能を、リモコンで選択します。

- ・リモコンの 🚺 を押すと、ホーム画面が表示されます
- ・現在選択されている項目は、アイコンがポップアップします。



操作方法



•「YouTube 機能」「Picasa ウェブアルバム機能」を利用される場合、インターネットへの接続が必要になります。



USB 機器のデータを再生 / 表示する ァイルマネ 7.

Step 1 USB 機器の電源が ON になっていることを確認し ます。 バスパワーで動作する USB 機器が接続されている 場合は、本製品の電源が ON になると、自動的に 電源が ON になります。 自動的に電源が ON にならない USB 機器は、手動 で電源を ON にしてください。





AC アダプターを必要とする USB 機器を 接続する場合は、あらかじめ USB 機器の 電源を ON にした状態で本製品に接続して ください。

step2 ホーム画面から **[**] を選択して、 ◎ を押して選 択します。

> USB 機器に保存されているファイル一覧(リスト 画面)が表示されます。



step3 [USB]を選択して、 ●を押して選択します。

USB	接続している USB 機器にアクセス します。
DVD ドライブ	DVD ドライブを操作します。 (DVD ドライブ接続時のみ表示)
ネットワーク	ネットワーク上の共有フォルダーに アクセスします。
メディアサーバー	UPnP 対応機器のコンテンツを表示します。





step4 USB 機器に保存されているファイル一覧(リスト画面)が表示されます。

USB(動画+写真+音楽)	フォルダー/ファイル数 1 / 3	USB(動画+写真+音楽)	1/4
sample001		sample005	
■ sample002 ■ sample003 イフォルダ	ー/ファイル一覧	 sample-movie-01.avi sample-songs-01.mp3 sample-pic-01.jpeg 	動画ファイル 音楽ファイル 写真ファイル
表示中の場所 USB/FAT32(C:)		USB/FAT32(C:)/sample001	
フォルダーやファ- て、[OK]ボタンを招 ファイルの再生をし	(ルを[←↑↓→]ボタンで選択し すとフォルダーの中を閲覧または ます。	■ リモコンの[戻る]ホ ● つ上の階層に戻り	、タンを押すと ります。



リストの表示方法を変更する

リストが表示されている状態でリモコンの 🍎 [オプション]を押します。

画面右下にメニューが表示されます。

リストの表示方法変更や、ファイルの検索が可能です。

	1 / 4
sample005	サムネイル表示
sample-movie-01.avi	一覧表示 プレビュー表示
5 sample-songs-01.mp3	名前 (A - Z) 名前 (7 - A)
sample-pic-01.jpeg	サイズ
	日付 (旧 - 新) 日付 (新 - 旧)
	動画+写真+音楽
	動画
	音楽

サムネイル表示	リスト画面がサムネイル表示されます。 サムネイルが無いファイルについては、アイコンで表示されます。	
一覧表示	リスト画面がファイル名の一覧で表示されます。	
プレビュー表示	ファイル名の一覧と選択中のファイルのプレビューを表示します。	
名前 (A-Z)		
名前 (Z-A)		
サイズ	リストの並び順を変更します。 現在選択されている並び順は、リスト画面右下に表示されます。 -	
日付(旧・新)		
日付(新・旧)		
動画 + 写真 + 音楽	選択されているディレクトリ内のファイルをすべて表示します。	
動画		
写真	選択されているフォルダー内の映像、写真、音楽だけを表示します。	
音楽		



♥ HINT ・ ● を押すと、各機能へのショートカット画面を表示することができます。動画再生中に一時停止した状態で設定項目の変更を行えるので便利です。



動画機能

リスト画面から 😵 を選択すると、動画が再生されます。

DVD ドライブが接続されている場合も、この機能を使用します。

◎ HINT 自動読込がオフの状態の場合は、最新のリストに更新されない場合がございます。その場合は、リストにある動画が再生できないことがあります。自動読込の初期設定時はオンとなっております。

基本操作

再生/一時停止 🛅

選択されている動画を再生します。 再生中に押すと、一時停止します。

前のファイル(タイトル)/次のファイル(タイトル) 🤷 🙆

👼 📩 を押すと、一つ前または次のファイル(タイトル)に切り替えます。

巻戻し/早送り 🛃 🔂

ボタンを押すごとに、再生速度が 1.5 倍、2 倍、4 倍、8 倍、16 倍、32 倍、等倍と切り替わります。 通常の再生に戻るには、 🚆 を押します。

■時短再生機能(音声付早送り)

動画や DVD 再生中に、 ស を押すと映像を早送りで再生します。 その際、「1.5 倍速」と「2 倍速」では、音声を出力したまま再生を行います。

▲ 注意 音声出力設定が RAW の場合、早送り音声は出力されません。

● RAW 出力とは? 動画や音楽の音声データ部をデコードせずにビットストリーム出力します。

スキップ/リプレイ再生

動画を再生中に、 🐃 💽 (リプレイ)を押すと 10 秒前にジャンプして再生します。

動画を再生中に、
を
*** (スキップ)を押すと 30 秒後にジャンプして再生します。

PAV-MP2YT シリーズ ネットワークメディアプレーヤー



拡大/縮小再生 👯

映像の一部分を拡大または縮小した状態で再生します。

- [+] 側を押すごとに、2倍、3倍、4倍、8倍と切り替わります。
- [-] 側を押すごとに、0.8 倍、0.5 倍、0.25 倍と切り替わります。

■位置の調整

拡大または縮小表示中に 🏠 で、ズーム位置を調整できます。



動画を停止します。

リピートモードの変更

現在再生しているファイルを繰り返し再生する機能です。 ボタンを押すごとに、リピートのモードが「タイトル」→「すべて」→「リピートオフ」に切り替えることが できます。 再生ファイルが DVD メニュー対応の場合、「タイトル」→「チャプター」→「すべて」→「リピートオフ」に 切り替わります。

タイトル	1つのコンテンツのみを繰り返し再生します。
すべて	フォルダー内のすべてのコンテンツを繰り返し再生します。
チャプター	再生中のチャプターを繰り返し再生します。
リピートオフ	フォルダー内の最後のコンテンツを再生した後停止します。

ミュート (消音) 🚾

ー時的に無音状態にします。 適常の再生に戻るには、再度 医を押します。

検索(サーチ)

動画再生中にボタンを押すと、「再生検索ウィンドウ」が表示され「タイトル」「チャプター」「時間」から再生 を開始したい位置の設定ができます。

で値を変更して、 🕟 を押します。

ウィンドウを閉じる場合は、再度

▲注意

再生検索に対応していない動画では設定できない場合がございます。





ファイル情報を表示します。

オーディオの切り替え 😨

音声の出力方法を切り替えます。

▲ 注意 複数の音声出力に対応していない動画では、変更できない場合がございます。

Super レジューム機能

前回の中断場所から続きを再生することができます。コンセントから抜いても再生場所を記憶できるので、車載した場合でも便利な機能です。以前に再生したファイルを選択した場合、レジューム再生の確認メッセージが表示されます。[OK]を選択すると以前に視聴した続きから動画を再生します。[キャンセル]を選択すると最初から動画を再生します。

■ Super レジューム機能を設定する

- **Step** ホーム画面から 🚱 を選択します。
- **Step2** 「映像」を選択します。
- Step3「レジューム再生」で「オン」を選択します。
 ※工場出荷時はレジューム再生「オン」の状態になっています。



動画再生箇所の記憶はリモコンからの動画の「停止」もしくは「電源オフ」の動作が必要です。動画の「停止」もしくは「電源オフ」を行わずに電源がオフになった場合、正しくレジューム機能が働かない場合があります。

• 音楽ファイルが再生されていた場合は、次回電源を入れた際に、最後に再生されていた音楽ファイルが再生されます。



再生中に ちゃっと、メニューが表示されます。

現在選択されているメニュー項目が青色で表示され、設定されているメニューが黄色の文字で表示されます。 メニューを表示して、操作が無い状態で一定時間経過すると、自動的にメニュー画面を閉じます。





DVD メニュー (DVD 再生時)	メニュー画面を表示します。	
字幕	字幕の表示方法を切り替えます。	
オーディオ	音声の出力方法を切り替えます。	
サーチ	「再生検索ウィンドウ」が表示され「タイトル」「チャプター」「時間」から再生を開始したい位置の設定 ができます。	
タイトルリピート		
チャプターリピート		
すべてリピート		
リピートオフ	7	
画質設定	「明るさ」「コントラスト」「輝度」「色相」を変更します。	

HINT 「DVDを観る」(P.36)





リスト画面から を選択すると、写真が表示されスライドショーの再生を開始します。

◇ HINT 写真が表示されている状態でリモコンの ★ を押すごとに、写真が90度回転します。

基本操作

再生/一時停止 🛅

スライドショーを開始します。 再生中に押すと、一時停止します。

スライドショーに関する設定は、再生中に

前の写真/次の写真 🗳 👀

またはまでを押すと、一つ前または次のファイル(タイトル)に切り替えます。

拡大/縮小再生 🧮

写真の一部分を拡大または縮小した状態で再生します。

[+] 側を押すごとに、2倍、3倍、4倍、8倍と切り替わります。 元のサイズに戻す場合は[-] 側を押します。

■ 位置の調整

拡大または縮小表示中に 🏠 で、ズーム位置を調整できます。

停止 🛑

再生を停止します。

リピートモードの変更 🚥

現在再生しているスライドショーを繰り返し再生する機能です。 ボタンを押すごとに、リピートのモードが「すべて」→「シャッフル」→「リピートオフ」に切り替えること ができます。

すべて	フォルダー内のすべてのコンテンツを繰り返し再生します。
シャッフル	再生中のチャプターを繰り返し再生します。
リピートオフ	フォルダー内の最後のコンテンツを再生した後停止します。



ファイル情報の表示

ファイル情報を表示します。

解像度の変更

画面の出力解像度を切り替えます。

▲注意 テレビが対応していない解像度に変更すると、画面が表示されなくなります。

オプションメニューの表示 🍎

再生中に 🎢 を押すと、メニューが表示されます。

現在選択されているメニュー項目が青色で表示され、設定されているメニューが黄色の文字で表示されます。 メニューを表示して、操作が無い状態で一定時間経過すると、自動的にメニュー画面を閉じます。



スライド間隔	2秒、5秒、10秒、30秒からお好みの間隔を選択してのたを押すとスライドショー間隔を設定します。
	エフェクト設定画面が表示されます。
エフェクト選択	お好みのエフェクトを選択してのたを押すとスライドショーで写真切り替え時の効果として設定されま
	す。
リピートオフ	
すべてリピート	リピートモードを変更します。
シャッフル再生	
画質設定	「明るさ」「コントラスト」「輝度」「色相」を変更します。 で値を変更して、 の を押します。



音楽機能

リスト画面から 5 を選択すると、音声ファイルの再生を開始します。 音楽再生中は、自動的にプレビュー表示に変わり、タグ情報などが表示されます。



基本操作



音楽を開始します。 再生中に押すと、一時停止します。

次/前の曲を聴く 😹

ファイルを選択します。



次/前のファイルを再生します。

巻戻し/早送り 🚺 😳

ボタンを押すごとに、再生速度が1.5 倍、2 倍、4 倍、8 倍、16 倍、32 倍、等倍と切り替わります。 通常の再生に戻るには、 р を押します。



動画を停止します。



リピートモードの変更

現在再生しているファイルを繰り返し再生する機能です。 ボタンを押すごとに、リピートのモードを「トラック」→「すべて」→「シャッフルリピート」→「シャッフル」 →「リピートオフ」に切り替えることができます。

トラック		1曲のみ繰り返し再生します。
	すべて	フォルダー内のすべての曲を繰り返し再生します。
	シャッフル	フォルダー内のすべての曲を繰り返しランダム再生します。
	リピートオフ	フォルダー内の最後の曲を再生した後停止します。

ミュート (消音) 📧

ー時的に無音状態にします。 通常の再生に戻るには、再度 を押します。

オスションメニューの表示

再生中に 🍎 を押すと、メニューが表示されます。

現在選択されているメニュー項目が青色で表示され、設定されているメニューが黄色の文字で表示されます。 メニューを表示して、操作が無い状態で一定時間経過すると、自動的にメニュー画面を閉じます。



リピートオフ	リピートモードを変更します。
リピート	
すべてリピート	
シャッフル再生	
ー曲表示へ切替	再生中のファイル情報のみ表示します。 <mark>(PAV-MP2YTHR のみ表示)</mark>
リスト表示へ切替	プレビュー画面を表示します。 <mark>(PAV-MP2YTHR のみ表示)</mark>

再生しているファイルのプレビュー画面に戻る (PAV-MP2YTHR 搭載機能)

音楽を再生中に他の画面(フォルダ)に移動した場合、 きゅうを押して [再生中ファイルへ] を選択すると再生 しているファイルのプレビュー画面に戻ることができます。

再生を停止する (PAV-MP2YTHR 搭載機能)

音楽を再生中に他の画面(フォルダ)に移動した場合、 🍎 を押して [再生停止] を選択すると音楽の再生を 停止することができます。





♥ HINT DVD ドライブを接続している場合は、上記の操作は不要です。ディスクを取り出して必要に応じて DVD ドライブの電源をオフにして、取り外してください。



DVD を観る

DVD ドライブを接続している場合、簡単な操作で DVD を再生することができます。

再生可能な DVD について

- ・ DVD-VR 形式の DVD ディスクは再生できません。
- ・ 接続する DVD ドライブの性能や作成した DVD メディアの問題により正常に再生できない場合があります。
- ・ 著作権保護されたデータやコンテンツは再生できません。

DVD を再生する

Step1 本製品の電源が ON の状態で DVD ドライブを正し く接続します。 バスパワーで動作する機器は自動的に電源が ON になります。 自動で電源が ON にならない機器は、手動で電源 を ON にしてください。



Step2 DVD が停止している状態で、リモコンの (黄 ボタン)を押すとディスクを取り出せます。

> ▲注意 ボタンを押してもディスクを取り出せな い場合は DVD ドライブ側の操作を行なっ てください。

Step 3 ディスクを挿入して、しばらくすると再生をうなが すメッセージが表示されるので[再生]を選択しま す。

自動的に再生が開始されない場合は、ホーム画面の

🫄 から、「DVD ドライブ」を選択します。

メニューが収録されている DVD はメニュー画面が 表示されます。

再生中の基本的な操作方法は、「動画機能」(P.27)を 参照してください。


ユーザーズガイド デジ() bytactore for the byta

DVD 操作

DVD ドライブ接続時および DVD ディスクの再生中に下記の操作が可能です。

ディスクを取り出す 〇 (黄ボタン)

DVD が停止している状態で 🜔 (黄ボタン)を押して、DVD ドライブからディスクを取り出します。

▲注意 ボタンを押してもディスクを取り出せない場合は DVD ドライブ側の操作を行なってください。

字幕を切り替える 〇 (黄ボタン)

字幕の表示を変更できるディスクを再生している場合、字幕切り替え画面が表示されます。

オーディオを変更できるディスクを再生している場合、オーディオ切り替え画面が表示されます。

再生位置を検索する

DVD 再生中に 🦉 を押すと、「再生検索ウィンドウ」が表示され「タイトル」「チャプター」「時間」から再 生を開始したい位置の設定ができます。

ウィンドウを閉じる 場合は、 🎢 を押すと再生中の画面に戻ります。

▲ 注意 再生検索に対応していない DVD では設定できない場合がございます。

DVD ドライスを取り外す

ディスクを取り出した後に、DVDドライブを取り外してください。DVDドライブに電源ボタン等がある場合は、 DVDドライブの電源をオフにしてから取り外してください。



YouTube 機能 (YouTube Leanback)

■ YouTube (YouTube Leanback) とは?

YouTube の動画をテレビなどで楽しむために最適化されたサービスです。

- YouTube を楽しむには、インターネットへの接続環境および YouTube へのログインが必要になります。
- Google アカウントを持っている場合は、その Google アカウントのメールアドレスとパスワードでログインすることが できます。
- Google アカウントを持っていない場合は、パソコンやスマートフォンなどで Google アカウントを作成してください。 Google アカウントの作成方法につきましては、Google のホームページを参照してください。
- YouTube Leanbackの詳しい操作方法は、YouTube Leanbackのホームページをご覧ください。

ホーム画面から 📼 を選択するか、リモコンの 🔴 (YouTube ボタン)を押すと、YouTube Leanback が 表示されます。



▲注意



⚠注意

YouTubeの仕様変更などにより動作が若干異なる場合がございます。ご使用前にリモコンの動作などご確認ください。
本書に記載の無いボタン操作は YouTube での操作に対応しておりませんのでご注意ください。

再生/一時停止 🛅

選択されている動画を再生します。再生中に押すと、一時停止します。

前の動画/次の動画 🙆 应

(全画面表示時のみ有効)

👗 🌋 を押すと、一つ前または次のファイル(タイトル)に切り替えます。



動画再生時に、全画面表示と通常表示を切り替えます。



動画を停止します。

ミュート (消音) 🕷

ー時的に無音状態にします。 通常の再生に戻るには、再度 k を押します。

一つ前の画面に戻る 😨

動画を検索して再生する

Step メニューを表示して、「検索」を選択します。

Step 2 検索画面が表示されます。リモコンの [←↑↓→] と [OK] を使用して動画を検索することができます。





step3 検索結果画面から再生したい動画を選択します。



ログインして YouTube を楽しむ

ログインすることで、お気に入りの動画だけを再生したり、アップロードした動画(マイ動画)を再生するこ とができます。

ログインする

- **Step** メニューを表示して、「ログイン」を選択します。
- Step2 URL とアクティベートコードが表示されます。 パソコンやスマートフォンなど、Google にログインできる環境で、指定された URL にアクセスします。
- **Step 3** 画面の指示に従って、Google にログインした後、 手順3で表示されたコードを入力してください。
- **Step4** 以上でログイン完了です。YouTube の色々な機能 をご利用いただくことができます。



お気に入りの動画やアップロードした動画を楽しむ

パソコンやスマートフォンなどから、自分のアカウントで YouTube にアップロードした動画や再生リストに 登録した動画も簡単に再生できます。

▲注意

動画のアップロードはパソコンやスマートフォンなどから行ってください。

- 本機能に編集・削除機能はございません。
 - 動画のアップロード方法は、YouTube のサイトをご覧ください。
- Step1 画面左のカテゴリーから「アップロード済み」や「再 生リスト」などを選択すると、ログインしている ユーザーがアップロードした動画や登録されてい る動画一覧が表示されます。



▲注意 ・ 動画のアップロード、再生リストなどへの登録方法は、YouTube のサイトをご覧ください。

ユーザーズガイド デジ

スマホやタブレットの動画を TV に転送する

スマートフォンやタブレットで見つけた動画を、テレビの大画面で簡単に楽しむことができます。

テレビ側の設定

- Step1 メニューを表示して、「設定」を選択します。
- Step2 「端末のペア設定」を選択します。

step3 「入力する値」を控えておきます。

画面をこのままの状態で、引き続き転送する側のス マートフォンやタブレットで手順4以降の操作を 行います。

転送する側の設定

- Step4 スマートフォンやタブレットで、手順3の画面に 表示されている URL にアクセスするか、YouTube を起動して、「設定」から「テレビに接続する」(※) を選択します。
 ※ YouTube の環境によっては、その後「テレビの 追加」を選択します。
- **step5** 手順3で控えた「入力する値」を、ペア設定コード入力欄に入力します。
- Step6 ペアリングが完了すると、スマートフォンやタブレットの YouTube 画面右上にアイコンが追加されます。スマートフォンやタブレットで YouTubeの動画を再生して、ペアリングされているテレビに表示することができます。



 携帯電話、タブレット、パソコンで YouTube Leanback をコントロールする方 法の詳細は、YouTubeのサイトをご覧くだ さい。









Picasa ウェスアルバム機能

■ Picasa ウェブアルバムとは?

Google が無料で公開している画像や動画の管理用ソフトウェアです。パソコンで管理している画像や動画を、 簡単に Web 上で共有することができます。

※ Google 社の Picasa が 2016 年 4 月末でサービス終了になります。

サービスの終了に伴い、今後本製品の Picasa ウェブアルバムをご利用いただけなくなりますので、あらかじめご承知おきください。

- Picasa ウェブアルバムを楽しむには、インターネットへの接続環境が必要です。
 - ログイン機能を使用する場合は、あらかじめ Picasa アカウントをパソコンで作成し、ウェブ上に写真を一般公開してい る必要があります。

ホーム画面から Cerasa を選択すると、Picasa が表示されます。

基本操作

▲注意



現在選択されている項目が、グレーの枠で表示されます。

●●でグレーの枠を移動して、 ●●を押すと選択されます。

写真を検索して再生する

Step 画面左のメニューから「写真の検索」を選択します。

Step2 ソフトウェアキーボードで、検索する画像のキー ワードを入力します。

> ソフトウェアキーボードの操作は、「ソフトウェア キーボードの使い方」(P.50)を参照してください。

🃅 または 🗰 を押すと、該当する画像がサムネ

写真の一覧から写真を選択して の を押すと、写

写真画面の操作は、写真機能と同様です。詳細は、

「写真機能」(P.31)を参照してください。

イルで一覧表示されます。

真が全画面表示されます。

ログインして Picasa ウェスアルバムを楽しむ

Picasa のアカウントを入力すると、入力したアカウントで一般公開している写真を表示できます。※ 複数登 録可能です。

ログインする

Step3

Step 1 画面左のメニューから「ログイン」を選択します。









愛

е

i j

a b c d

f g h

k 7 8 9



3

2

5 6

4

▶ **ai** -> 1/3

1. 哀

3. 挨





Step 2 ソフトウェアキーボードでユーザー名を入力し または の を押すと、画面左側のリストに ID が追加されます。

- **step3** 右側のIDリストから、ログインするIDを選択してのでを押します。
- **Step4** 選択した ID がアップロードした画像がサムネイル で一覧表示されます。

写真の一覧から写真を選択しての を押すと、写

真が全画面表示されます。

写真画面の操作は、写真機能と同様です。詳細は、 「写真機能」(P.31)を参照してください。

ID を削除する場合

Step1 削除したい ID が青い枠で選択されている状態で、 画面左のメニューから「ID の削除」を選択します。 この操作では、アカウント自体は削除されません。 再度同じ ID でログイン情報を登録することが可能 です。

	O Picasa.			
	写真の検索	T.	ABC	
Π	ログイン	T	DEF	
	IDの削除			



C Picasa. 写真の検索	Tr 🖄 🗛 ABC	
ログイン IDの削除	TEF DEF	

ネットワーク上のコンテンツを再生する



パソコンの共有フォルダーに保存したコンテンツを再生できます。

ネットワーク上の共有フォルダーの接続/再生

Step	ホーム画面から 📄 を選択して、接続先一覧から
	「ネットワーク」を選択します。

- Step2 ネットワークに接続する際、ユーザーIDとパスワードの入力画面が表示される場合があります。必要に応じて、IDとパスワードを入力してください。 一度ログインした情報は、本製品に記憶され次回以降直接ログインすることが可能です。
- Step3 ネットワークに正しく接続されている場合、画面上部に「ワークグループ名」/「コンピュータ名」/「共有フォルダー名」の(順に内容が表示されます。

 本機から Windows パソコンの共有フォルダ へ接続できない方は「Windows のファイル 共有設定例 (Windows 7 以降)」(P.67) をご 覧ください。

Step4 ファイルを選択すると、ファイルのプレビューが表示されます。

® <u>∖HINT</u>	ネットワークに接続できない場合は、 「Network(ネットワーク)設定」(P.58)でネッ トワークの設定を行ってください。
----------------	---

step5 💿 を押すと、ファイルの再生を開始します。





マイショートカット

ユーザーIDとパスワードを入力する際、「マイショートカットに保存」を押すと、IDとパスワードが保存され、次回以降同じネットワークに接続する際に「My_Shortcuts(マイショートカット)」から、簡単にログインすることができます。



▲注意 共有フォルダーまでのショートカットとなります。



UPNP 対応機器のコンテンツを再生する



「UPnP AV 機器」や「DLNA 準拠サーバー」、「Windows MediaPlayer 11 / 12のメディアサーバー」に保存された「動 画」「静止画」「音楽」を再生することができます。

あらかじめ、本製品がネットワークに正しく設定されていることを確認してください。
 接続先のパソコンや AV 機器側で、データ共有の準備が必要になる場合がございます。詳しい設定方法については、接続先の機器の説明書を参照してください。

UPnP 対応製品との接続 / 再生

- **Step1** ホーム画面から <u>「</u>を選択して、接続先一覧から 「DLNA」を選択します。
- step2 接続可能なサーバーが表示されます。
- **Step3** ファイルを選択すると、ファイルのプレビューが表示されます。



- Step4
- ◎ を押すと、ファイルの再生を開始します。





Windows MediaPlayer 11のメディア共有機能を使用するには

▲注意 必要に応じて、ファイアウォールの設定を変更してください。

step1 「Windows Media Player 11」のライブラリメ ニューで「メディアの共有」を選択します。

Step2 「メディアの共有」画面で、「メディアを共有する」 に印をつけると、共有可能なクライアントが表示 されます。(本製品は、この PC のその他のユーザー と表示されます)

> 本製品を選択して、「許可」ボタンを押して共有を 許可します。

「適用」を押すと、設定が適用されます。

Step3 パソコンのパブリックフォルダーに保存されているデータや、Windows Media Player 11 で作成した再生リストなどを、本製品を使用することができます。 パソコンのデータにアクセスする場合は、ホーム画面から こと を選択して、接続先一覧から「DLNA」を選択します。





ライブラリ

ライブラリに2直加(L)... メディアの共有(S)... メディア情報への変更を適用(D ドラッグ時(こわ気(こ入りをリストに2直加する(F)

再生リストの作成(C) 自動再生リストの作成(A)

Windows Media Player

□□ ・ 音楽 ・ 再生リスト

ファイル(E) 表示(V) 再生(P) ツール(T) ヘルプ(H)

📙 ለプリック								
→ → □ - カル ディスク (C) ・ ユーザー ・ パブリック ・								
ファイル(F) 編集(E) 表	示(V) ツール(T)	ヘルプ(H)						
🍡 整理 👻 📗 表示	▼ 📑 🕺 共有設定	😍 書き込む						
名前 ▲ 🗸 🔻	更新日時	種類	▼ サイズ					
📙 Favorites	2006/11/02 19:23	ファイル フォルダ						
Recorded TV	2006/11/02 21:37	ファイル フォルダ						
🚡 パブリック デスクトップ	2009/01/16 20:42	ファイル フォルダ						
🏊 パブリックのダウンロード	2006/11/02 21:50	ファイル フォルダ						
パブリックのドキュメント	2009/01/16 19:46	ファイル フォルダ						
ポパブリックのピクチャ	2006/11/02 21:50	ファイル フォルダ						
アンション・ション・ション・ション・ション・ション・ション・ション・ション・ション	2006/11/02 21:50	ファイル フォルダ						
パブリックのミュージック	2006/11/02 21:50	ファイル フォルダ						
1571000ミュージック	2006/11/02 21:50	ファイル フォルダ						

Windows MediaPlayer 12のメディア共有機能を使用するには

▲注意 必要に応じて、ファイアウォールの設定を変更してください。

Step1 「Windows Media Player 12」のライブラリメ ニューで「ストリーム」→「メディア ストリーミ ングを有効にする」の順に選択します。



・ HINT ネットワークの場所を設定していない場合
 や、ホームグループに接続していない場合は
 「ホームグループでのメディアストリーミングを有効にする」という表示に変わり、共有する項目を選択する画面が表示されます。



Step2 「メディア ストリーミングを有効にする」を選択します。



step3 Princeton DLNA Renderer(MP2YT)を「許可」 に設定します。



Step4 パソコンのパブリックフォルダーに保存されているデータや、Windows Media Player 12 で作成した再生リストなどを、本製品を使用することができます。 パソコンのデータにアクセスする場合は、ホーム画面から こ を選択して、接続先一覧から「DLNA」を選択します。





ソフトウェアキーボードの使い方

〇 HINT スマートフォンをお持ちの方は WEB リモコン機能の使用をおすすめします。
 「Web リモコン機能を使う」(P.74)

本製品の文字入力を行う際に、ソフトウェアキーボードが表示されます。



基本操作

青色に反転している箇所が、現在選択されている箇所です。 リモコンの 💮 で、入力する文字を選択して、 💽 を押します。 文字入力欄に文字が入力されます。

入力が完了したら、文字入力欄を選択して or を押すと、文字 が入力されます。

文字入力の途中でも、ソフトウェアキーボードの「OK」を選択するか 🚮 を押すと文字が入力されます。

🌠 🛱 入力済みの文字列に、文字を挿入する際、挿入位置を調整します。

🛅 直前の一文字を削除します。

英語入力時に大文字/小文字を切り替えます。

(黄ボタン)記号入力に切り替えます。

英語(大文字)										
AB	С						Input history 🖪 🖌			
Α	В	С	D	1	2	3				
E	F	G	Н	4	5	6				
	J	К	L	7	8	9				
М	Ν	0	Ρ	-	0					

				英語	(大)	と字)		
AB	С				<u>O</u>		Input history	
А	В	С	D	1	2	3		
E	F	G	Н	4	5	6		
-	J	К	L	7	8	9		
М	Ν	0	Ρ	-	0			

ユーザーズガイド デジ

■ Input history(入力履歴)

画面右側の「Input history」には、最新の入力履歴が表示されます。 履歴を選択して文字列を入力することもできます。

入力履歴を消去するときは、「Input history」が選択されている状態で、 いたった を押します。

■ Common use (定型文)

ソフトウェアキーボードには、頻繁に使用するキーワードがあら かじめ登録されています。

画面右側の「Input history」が選択されている状態で、 💽 を

押すと、「Common use」に切り替わります。

「Common use」が選択されている状態で、 or を押すと、「Input history」に切り替わります。

ABC Input history ▲ A B C D 1 2 3 ABC E F G H 4 5 6 Input history ▲ I J K L 7 8 9 Input history ■ M N O P 0 0 Input history ■

				英語	(大)	と字)		
AB	С						Input history	
Α	В	С	D	1	2	3		
Ε	F	G	Н	4	5	6		
	J	К	L	7	8	9		
М	Ν	0	Ρ	-	0			

				英語	(大)	文字)	
WW	W						Common use
Α	В	С	D	1	2	3	www
Ε	F	G	Н	4	5	6	.com
	J	К	L	7	8	9	.cn
М	Ν	0	Ρ	-	0		.org

日本語入力

(緑ボタン)を押すと、画面に「日本語」と表示され、日本
 語入力に切り替わります。

日本語入力では、ひらがな/カタカナ/一部の漢字を入力するこ とができます。

ローマ字入力で、文字を選択して の を押すと、画面右側に変

換候補が表示されます。

変換候補から選択するか、候補の文字左側に表示されている番号 に該当するリモコンの数字ボタンを押すと、文字入力欄に文字が 入力されます。

入力が完了したら、文字入力欄を選択して or を押すと、文字 が入力されます。

文字入力の途中でも、ソフトウェアキーボードの「OK」を選択す るか 🚮 を押すと文字が入力されます。



文字の変換が上手くできない場合は、1 文字ごとに漢字の変換を行ってください。

				I	日本語	吾	
愛							🔹 ai -> 1/3 🔹
а	b	С	d	1	2	3	1.哀
е	f	g	h	4	5	6	2. 愛
i	j	k		7	8	9	3. 挨
m	n	0	р	-	0		4. 姶
q	r	S	t				5. 会
u	V	W	X				6. 会い
У	Ζ	@	_	OK	Space	Clear	7. 開
	love L	► Ma	we R	Dek	te 🕻	Aa Aa	@# 🗖 🖶



その他の文字入力方法について

Web リモコンを使用する

Web リモコン機能を使用すれば、iPhone や Android などの携帯端末やタブレット PC、またはパソコンの文字入力機能を使用して、快適に操作することができます。

Web リモコン機能を使う」(P.74)





設定機能(本体設定)

💁 は、本体の設定を変更する際に使用します。

ホーム画面から 🥵 を選択すると、設定画面が表示されます。



システム	本製品全般の設定を行います。
映像	映像に関する設定を行います。
オーディオ	音声に関する設定を行います。
Network	ネットワークに関する設定を行います。
MISC	バージョン情報、ファームウェアのアップグレードを行います。







システム設定

時間

本製品で使用される時刻を設定します。

タイムゾーン

タイムゾーンを選択します。 (工場出荷時設定:+9東京)

手動

手動で日時を設定します。

NTP

ネットワークに接続している場合、NTP の設定をオンにすると、NTP サーバーを利用して時刻を調整することができます。 (工場出荷時設定:オフ)

メニュー言語

本製品のホーム画面で使用される言語を選択します。 (工場出荷時設定:日本語)

文字コード

MKV ファイル等の字幕で使用される言語を選択します。 (工場出荷時設定:日本語)

自動オフ

自動オフ機能を設定すると、一定時間操作を行わなかった時やファイル再生が行われていない時に、自動的に 電源がオフになります。

設定値:「オフ」「5分」「10分」「15分」「30分」(工場出荷時設定:オフ)

自動オフ機能を使用しない場合は、「オフ」に設定してください。

工場出荷時設定

本体の設定を工場出荷時の状態に戻します。 「はい」を選択すると初期化を開始します。



システム更新

本体のソフトウェアを最新の状態に更新します。

システム更新にあたっては、「ファームウェア」と「USBメモリ」が必要になります。 ファームウェアは、不具合の更新や新しい機能を追加した時に公開します。弊社ホームページから、あらかじ めパソコンなどにダウンロードする必要があります。

本製品には2種類のシステム更新方法があります。

システムの 通常のファームウェアの更新を行います。 **アップグレード**「本体の設定情報」や「レジューム情報」は削除されません。

システムの 不具合やトラブルが発生した場合に再度ファームウェアの再読み込みを行います。 **再インストール** この動作を行うと「本体の設定情報」や「レジューム情報」は削除されます。

システム情報

現在のシステム情報を表示します。

映像設定

縦横比

映像の縦横の比率を設定します。

設定値:「パンスキャン4:3」「レターボックス4:3」「16:9」「16:10」「全画面表示」 (工場出荷時設定:16:9)

スケーリング

画面に表示する大きさを設定します。

設定値:「オフ」「5%」「7%」「10%」 (工場出荷時設定:オフ)

映像システム

解像度を設定します。

設定値:「HDMI 自動検出」「NTSC」「480P」「720P 60Hz」「1080i 60Hz」 (工場出荷時設定:HDMI 自動検出)



1080p 24Hz

24 コマ / 秒で記録された映像(ブルーレイディスクの映画タイトルなど)を、より高画質に表示する機能です。 設定する場合は、「自動」を選択します。 (工場出荷時設定:オフ)

▲ 注意 接続する機器側が 1080p 24Hz に対応している必要があります。接続する機器の仕様をご確認ください。

Deep Color

HDMI 映像出力の高階調表示を設定します。

設定値:「自動」「12bit」「10bit」「オフ」 (工場出荷時設定:自動)

レジューム再生

レジューム機能を「オン」にしている場合、再生を途中で中断しても、前回の中断した場所から再生を再開で きます。電源をオフにしたりコンセントから抜いても、再生中断場所を記憶しています。

レジューム再生機能を使用する場合は、「オン」を選択します。 (工場出荷時設定:オン)

◎ HINT 「Super レジューム機能」(P.29)



オーディオ設定

ナイトモード

ナイトモードをオンにすると、夜間の視聴に最適な小さな音量でコンテンツを再生します。 (工場出荷時設定:オフ)

HDMI出力

HDMI ケーブルで接続している場合の、出力方法を設定します。

設定値:「HDMI LPCM (2CH)」「HDMI RAW」「HDMI Auto」 (工場出荷時設定: HDMI LPCM (2CH))

SPDIF出力

光デジタルケーブルで接続している場合の、出力方法を設定します。

設定値:「SPDIF LPCM (2CH)」「SPDIF RAW」 (工場出荷時設定: SPDIF LPCM (2CH))

左右音声の選択

左右で音源が違う場合の、出力方法を設定します。

設定値:「ノーマル」「左の音声のみ出力」「右の音声のみ出力」 (工場出荷時設定:ノーマル)



Network (ネットワーク) 設定

本製品のネットワークに関する設定を行います。

ネットワークインターフェース

「有線」を選択します。

▲注意 本製品では、無線 LAN 機能は使用できません。

有線 LAN 設定

(工場出荷時設定:DHCP IP)

DHCP IP (自動)

ネットワーク上に DHCP サーバーとして機能するデバイスがある場合に選択してください。 引き続き表示される画面で「OK」を選択すると、IP アドレスの取得を開始します。

固定 IP(手動)

IP アドレスを手動で設定します。 引き続き表示される画面で「IP アドレス」「サブネットマスク」「ネットワークインターフェース(デフォルトゲー トウェイ)」「DNS サーバー IP」を入力してください。

※ HINT 「有線 LAN の設定」(P.62)

無線 LAN 設定 / 仮想無線 AP の設定/仮想無線 AP スリッジ

▲ 注意 本製品では、「無線 LAN 設定」「仮想無線 AP の設定」「仮想無線 AP ブリッジ」は使用できません。

ストレージ共有

ストレージ共有機能に関する設定をします。 ストレージ共有を使用する場合は「オン」を選択してください。 (工場出荷時設定:オフ)

HINT 「ストレージ共有機能を使う」(P.70)

デバイス名

ネットワーク上で表示される本製品の名称を設定します。 (工場出荷時設定: MP2YT-XXXXXX *) * XXXXXX の部分は Mac アドレス下6 桁が表示されます。

Wake on LAN

Wake on LAN

Wake on LAN の機能に関する設定をします。 Wake on LAN 機能を使用する場合は「オン」を選択してください。 (工場出荷時設定:オフ)

スロードキャストアドレス1/2

Wake on LAN で起動させる機器の IP アドレスの範囲を指定します。

MAC アドレス1/2

Wake on LAN で起動させる機器の MAC アドレスを設定します。

MTU

ネットワークの MTU 値を変更します。 通常は変更の必要がありません。 YouTube の動画視聴時にネットワークエラーが発生するような場合、1300 等の値に変更してみてください。 MTU を低い値に設定するとパケットのフラグメント(分割)が発生し、ネットワークのパフォーマンスが低下 することがありますのでご注意ください。 (工場出荷時設定:1500)

🛞 HINT 「Wake on LAN 機能を使う」(P.72)

ネットワーク情報

現在のネットワーク設定を表示します。



MISC (その他)

キー操作音量

リモコン操作時の操作音の設定をします。 (工場出荷時設定:オン)

キーボード言語

ソフトウェアキーボードで使用される言語を選択します。 (工場出荷時設定:英数字)

字幕表示

DVD や動画の字幕表示/非表示設定をします。 (工場出荷時設定:オフ)

アングルマーク

DVDのマルチアングル対応の場面で表示されるマークの表示/非表示設定をします。 (工場出荷時設定:オン)

R/RW 自動再生

自動再生をオンにすると、DVD プレーヤーを接続している際、DVD-R または DVD-RW メディアが挿入され ると自動的に再生を開始します。 (工場出荷時設定:オン)

オンスクリーン表示

操作時に表示されるアイコンの表示/非表示設定をします。 (工場出荷時設定:オン)

AD_Video の自動再生

動画の自動再生フォルダー「AD_Video」の設定をします。

「AD_Video」フォルダーの自動再生を行わない場合は「オフ」を選択してください。 (工場出荷時設定:オン)

AD_Photoの自動再生

画像の自動再生フォルダー「AD_Photo」の設定をします。

「AD_Photo」フォルダーの自動再生を行わない場合は「オフ」を選択してください。 (工場出荷時設定:オン)

AD__MUSIC の自動再生 (PAV-MP2YTHR のみ)

画像の自動再生フォルダー「AD_Music」の設定をします。

「AD_Music」フォルダーの自動再生を行わない場合は「オフ」を選択してください。 (工場出荷時設定:オン)

- •「AD_Video」「AD_Photo」「AD_Music」の設定がオンになっている場合、電源投入時や各フォルダーが保存されている デバイスを USB ポートに接続することでフォルダー内のファイルが自動再生されます。
 - 複数のファイルが保存されている場合、ファイル名を昇順で自動再生します。再生の順番を変更したいときにはファイル名を変更してください。
- ⚠注意
- ・自動再生機能の優先順位は AD_Video → AD_Photo → AD_Music の順になります。例えば、AD_Video と AD_Photo の 自動再生の準備をしていても、AD_Video のみ自動再生されます。自動再生は自動再生フォルダーの中のファイルをファ イル名順に繰り返して再生されます。
 - この機能を使用される際は接続できるデバイスは1台のみとなります。2つのデバイスをUSBポートに接続しないでください。



有線 LAN の設定

ここでは、有線 LAN の設定について紹介します。 設定を始める前に、接続先のネットワーク情報を確認してください。

IP アドレスを自動で取得する場合

本製品をルーターなどに接続する場合で、自動的に IP アドレスが割り当てられる場合は、下記の手順で設定します。

。 本体設定

の 素定 本体設定

- **Step** ホーム画面から 🚱 を選択します。
- **Step2**「ネットワーク」を選択します。
- **Step3**「有線 LAN 設定」を選択します。

Step4 「DHCP IP (自動)」を選択して、引き続き表示される画面で「はい」を選択すると、IP アドレスの取得を開始します。



step5 設定画面に、IP アドレスが表示されたら設定完了です。

IP アドレスを手動で設定する場合

ルーター等に接続している場合で、ルーター側が「IP アドレスを自動的に割り当てる設定」の場合、IP アドレスの確認は **HINT** 不要です。

パソコンと本製品を直接 LAN ケーブルで接続する場合や、ルーター等に接続する場合でも IP アドレスを手動 で設定する必要がある場合は、下記の手順で設定します。

パソコンと直接接続する場合

はじめに、パソコンの IP アドレスを確認します。

■ Windows の場合

Step 1 下記の手順でコマンドプロンプト画面を表示しま す。

■ Windows 7 の場合

[スタート]→[すべてのプログラム]→[アク セサリ]→[コマンドプロンプト]を選択。

■ Windows 8 の場合

スタート画面上で右クリックして、画面右下の「す べてのアプリ」をクリック→[コマンドプロンプ ト]を選択。

■ Windows 10 の場合

 $[\lambda q - h] \rightarrow [d \land (\sigma r q) \rightarrow [Windows]$ システムツール]→[コマンドプロンプト]を選 択。

Step 2 コマンド プロンプトの画面に、「ipconfig」と入 カしてキーボードの [Enter] キーを押すと、IPア ドレス情報が表示されます。 「IP Address」と「Subnet Mask」の値をメモ などに控えてください。



indows	IΡ	Configuration

Ethernet adapter ローカル エリア接続:

Connec [.]	tion-s	pec	if	ic	Dħ	\S	Su	uft	i)	<		
IP Add	ress.											192.168.1.11
Subnet	Mask											255.255.255.0
Defaul	t Gate	мау										192.168.1.1

ΡΑΥ-ΜΡ2ΥΤ»υ-ズ ネットワークメディアプレーヤー



■ Mac OS の場合

Step1 [システム環境設定]→[ネットワーク]を選択 すると、ネットワーク画面が表示されます。



Step2 「IP アドレス」と「サブネットマスク」の値をメ モなどに控えてください。



ご利用の OS のバージョンによりネッ トワーク画面で表示される内容が異な ります。 [TCP/IP] ボタンが表示されている場合 は、[TCP/IP] ボタンを押すと IP アド

レスが表示されます。



くメモしておこう!> パソコンの IP アドレスを忘れないようにメモしておきましょう。



ルーターと接続する場合

ルーターの設定画面で、ルーターに設定されている IP アドレス、または使用可能な IP アドレスを確認してください。

ユーザーズガイド デジ

ネットワークの設定(IP アドレスを手動で設定する)

- **Step1** ホーム画面から を選択します。
- **Step2**「ネットワーク」を選択します。
- step3 「有線 LAN 設定」を選択します。

Step4 「固定 IP (手動)」を選択します。



引き続き表示される画面で、IP アドレスを設定し ます。

Step5 先ほど控えた「IP アドレス」と「サブネットマスク」 の値を元に、本製品のネットワーク設定を変更します。 「IP アドレス」と「サブネットマスク」の値を、リ モコンを使用して入力します。 IP アドレスを手動で設定する場合、黄色で表示されている箇所を、[数字] ボタンを押して値を入力します。



IPアドレスの例 パソコンのIPアドレス ■ 192.168.0.1
スレーヤーのIPアドレス ■ 192.168.0
パソコンと同じ値
パソコンと違う値にします。 1~254まで設定可能です。
パソコンのサスネットマスク ■ 255.255.255.0
スレーヤーのサスネットマスク ■ 255.255.255.0

パソコンと同じ値に設定します。

PAV-MP2YT シリーズ ネットワークメディアプレーヤー



- Step 6 入力が完了したら、 ◎ を押すと確認画面が表示されます。「はい」を選択すると、ネットワークの設定が保存されます。
- **Step7** 設定画面に、IP アドレスが表示されたら設定完了です。

Windows のファイル共有設定例(Windows 7以降)

ここでは Windows7 以降のファイル共有の設定例を紹介します。 下記手順に従って設定がされているかご確認ください。

ご利用の OS のバージョンによっては画面の名称が一部異なる場合がございます。画面の情報を優先して適宜置き換えてお読みください。
 『ドライブ(フォルダ)のセキュリティ設定』は NTFS フォーマットされたドライブで設定が必要になります。

ファイル共有のネットワーク設定

- **Step** 「コントロールパネル」から「ネットワークとイン ターネット」を表示します。
- Step2 「ネットワークと共有センター」をクリック→ 左側の「共有の詳細設定」をクリックします。

接続している (現在のプロファイル)記載のある

ネットワークプレースを開き、「ネットワーク検索」 を「ネットワーク検索を有効にする | と「ネットワー

クに接続されているデバイスの自動セットアップ

(現在のプロファイル)と記載のあるネットワーク

プレースが「**パブリック」**になっている場合「**プラ**

イベート ヘネットワークプレースを変更してくだ

を有効にする」にチェックを入れます。

Step3



- さい。 Step4 引き続き、同じ画面にある「ファイルとプリンタの共有」で「ファイルとプリンタの共有を有効にする」
- step5 画面下部にある「パスワード保護共有」で「パス ワード保護の共有を無効にする」を選択します。 以上までの設定で、Guest アカウントからのアク セスが許可されます。

にチェックを入れます。

Windows では、128ビット編号化を使用してアナル共有の接続が保護されます。デバイスによっては 128ビット編 号化をジボートしないため、40ビット編号化さたは 56ビット編号化を使用する必要があります。	
● 128 ビット御号化を使用してファイル共有の接続を保護する(推測) ○ 40 ビット御号化を使用するデバイスのためのファイル共有を有効にする	
パスワード保護共有	
パスワード保護共有が有効の場合、このコンピューターでユーザーアカウントとパスワードを持つ人のみが、共有ファイ ル、このコンピューターに接続しているブリッター、パブリックフォルレダーにアクセスできます。他の人がアクセスできるよう 1/4 スペレド・パフロード保健大学を基本時にリーズの全国。	
 ○ パスワード保護共有を有効にする (※)パスワード保護共有を無効にする 	
● 変更の保存 キャンセル	



ファイル共有の設定

- **Step1** 共有したいフォルダまたはドライブを右クリック して、コンテキストメニューから「プロパティ」を 選択します。
- **Step2** 「共有」タブを選択して、「詳細な共有」ボタンをクリックします。



Step3 「このフォルダを共有する」にチェックを入れ、 「アクセス許可」ボタンをクリックします。

_	詳細な共有	×
$\left(\right)$	✓ このフォルダーを共有する(S)	
	設定 共有名(H):	
	sample	
	追加(A) 削除(R)	
	同時に共有できるユーザー数(L): 20 €	
	רעגר):	
	アクセス許可(P) キャッシュ(C)	
	OK キャンセル 適用	

Step4 フォルダのアクセス許可画面が出たら「追加」ボタンをクリックし Windows にログイン可能なユーザーを追加します。 (ログインできない場合は Everyone を追加してみ)

てください。)

ユーザーを追加したら、「OK」ボタンを押してプロ パティを閉じます。

sample のアクセス許可			;
共有アクセス許可			
グループ名またはユーザー名(G):		
Serveryone			
	(追加(D)	削除(R)
アクセス許可(P): Everyone		許可	拒否
アクセス許可(P): Everyone フル コントロール		許可 □	
アクセス許可(P): Everyone フルコントロール 変更		許可 □ □	
アクセス許可(P): Everyone フルコントロール 変更 読み取り		許可 □ ☑	
アクセス許可(P): Everyone フル コントロール 変更 読み取り		許可 □ ☑	
アクセス許可(P): Everyone フル コントロール 変更 読み取り		許可 [] [] []	
アクセス許可(P): Everyone フル コントロール 変更 読み取り		許可 二 一 ビ	
アクセス許可(P): Everyone フル コントロール 変更 読み取り		許可 二 一 ビ	推奋 □ □
アクセス許可(P): Everyone フル コントロール 変更 読み取り		許可 □ □	

ユーザーズガイド デジ

ドライズ(フォルダ)のセキュリティ設定

- **Step1** 共有しているドライブまたはフォルダを右クリックして、コンテキストメニューから「プロパティ」を選択します。
- **Step2** 「セキュリティ」タブを選択して、[グループ名またはユーザー名]の欄に Everyone を追加します。

	🔒 sample のアクセス許可		×
	セキュリティ		
	オブジェクト名: C:¥Users¥Desktop¥s グループ名またはユーザー名(G):	ample	
	SYSTEM test-pc (TEST-PC¥) Administrators (TEST-PC¥Adminis	trators)	
		追加(D)	削除(R)
	アクセス許可(P): SYSTEM	許可	拒否
	ארב אול	\checkmark	□ ^
	変更	\checkmark	
	読み取りと実行	\checkmark	
	フォルダーの内容の一覧表示	~	
	記の4X 9	\checkmark	L v
	ОК	キャンセル	適用(A)
	ユーザー または グループ の 選択		×
	オブジェクトの種類の選択(S):		
	ユーザー、グループ または ビルトイン セキュリティ プリンシバル		オブジェクトの種類(O)
	場所の指定(F): TEST-PC		場所(L)
	■ 環境するオブジェクト を入力してください (例)(E):		
(Everyone		名前の確認(C)
	; 詳細設定(A)	OK	キャンセル



ストレージ共有機能を使う



ストレージ共有機能を使用すると、本製品に接続している USB ハードディスクを NAS として使用することができます。

- 地上デジタル放送など暗号化されたデータは再生できません。
- 著作権保護されたデータ / コンテンツは再生できません
- ストレージ共有機能を使用する場合は「自動オフ」(P.54)を無効にしておくことをおすすめいたします。

便利な使い方

⚠注意

ネットワーク上でアクセスできるので、複数の パソコンでも簡単に USB ハードディスクを共 有できます。



パソコンのデータを USB ハードディスクに移動 するだけで、簡単にテレビで見ることができます。



ストレージ共有機能の設定

- ホーム画面から 🥵 を選択します。 Step
- Step2 「ネットワーク」を選択します。

step3 「ストレージ共有」を選択し、「オン」を選択します。



共有設定された USB デバイスに接続する

Step¹ パソコンの Web ブラウザに、本製品に設定されて いるIPアドレスを入力します。

<例>

本製品のIPアドレスが、「192.168.11.6」の場合、 ブラウザのアドレスバーに下記を入力します。

¥¥192.168.11.6

Step 2 正しく接続できた場合、ブラウザ上に本製品に接続 されている USB デバイスのドライブレターを表す 「c | ドライブが表示されます。

> 共有されたドライブは、通常のフォルダーと同様 に、パソコンからデータをコピーしたり移動するこ とができます。

📭 ¥¥ 192.168.11.9									
()	192 ¥¥192	.168.11.9		-	69 1	92.168.11.			
」ファイル(E)	編集(<u>E</u>)	表示(⊻)	ツール(T)	ヘルプ(円)					
整理 ▼	ネットワーク	と共有センタ	≀- IJ£-	ト プリンターを書	も示する				





♥ HINT 本製品に設定された IP アドレスを確認する場合、メニューから「本体設定」を選択し「ネットワーク」を選択してください。



Wake on LAN 機能を使う



Wake On LAN とは、Wake On LAN 機能に対応したパ ソコン電源を、ネットワーク経由で操作する機能です。 ネットワーク上にある特定のパソコンを、本製品を操作 して起動することができます。



パソコンや接続する機器側でも設定が必要な場合があり ます。設定方法はパソコンや機器のマニュアルをご確認 ください。

Wake on LAN 機能の設定

- **Step** ホーム画面から 🥵 を選択します。
- Step2 「ネットワーク」を選択します。
- **step3** 「Wake on LAN」を選択します。
- **Step4** 設定画面で「Wake on LAN」を選択し、「オン」 を選択します。

Step5 設定画面で電源を操作するパソコンの「ブロード キャストアドレス」と「Mac アドレス」を入力し ます。



Wake on LAN が「オン」の時は、本製品起動時に Wake on LAN パケット信号を送信します。 (青ボタン)を押すと再度信号を送ります。また Wake on LAN が「オフ」の状態でも (青ボタン)を押すと、信号を送ります。


便利な自動再生機能

本製品の起動時に、特定の動画や画像を自動的に再生させることができます。

動画や画像を自動再生する (AD_Video / AD_Photo / AD_Music*)

※ AD_Music は PAV-MP2YTHR のみの機能です。

本製品の起動時に、特定の動画や画像ファイルを自動的に再生させることができます。

自動再生の設定

- **Step** ホーム画面から 🚱 を選択します。
- **Step2**「MISC」を選択します。
- Step3 「AD_Video の自動再生」(動画用)、「AD_Photo の自動再生」(画像用)、「AD_Music の自動再生」(音 楽用)で自動再生機能を有効にしたい項目を選択し 「オン」にしてください。



自動再生するファイルを準備する

Step1 USB ストレージをパソコンに接続して、USB ストレージの一番上の階層に自動再生用フォルダを下記のフォルダー名で作成します。自動再生フォルダー名はファイルの種類によって異なりますのでご注意ください。

動画ファイル保存用フォルダー \rightarrow AD_Video 画像ファイル保存用フォルダー \rightarrow AD_Photo 音楽ファイル保存用フォルダー \rightarrow AD_Music

- **Step2** 自動再生用フォルダーの中に対応したファイルをコピーします。例えば、「AD_Video」フォルダーに 画像ファイルを保存しても自動再生されませんのでご注意ください。
- step3 USB ストレージを本製品に接続して、本製品の電源をオンにします。

自動再生機能の優先順位は AD_Video → AD_Photo → AD_Music の順になります。 例えば、AD_Video と AD_Photo の自動再生の準備をしていても、AD_Video のみ自動再生されます。自動再生は自動再 生フォルダーの中のファイルをファイル名順に繰り返して再生されます。

「AD_Video の自動再生」(P.60)、「AD_Photo の自動再生」(P.61)



Web リモコン機能を使う



パソコンや iPhone、Android などスマートフォンや タブレット PC のブラウザ上に、リモコンのインター フェースを表示して、本製品をネットワーク上から操 作することができます。

▲注意 スマートフォン/タブレット PC は、本製品と同じネットワークに接続されている必要があります。

本製品の IP アドレスを確認する

- **Step** ホーム画面から 🚱 を選択します。
- **Step2**「ネットワーク」を選択します。
- **Step3**「有線 LAN 設定」に表示されている IP アドレスを メモします。





操作する端末でスラウザを起動する

Step1 操作用のパソコンまたはスマートフォンやタブレット PC でブラウザを起動します。

Step2 「http://********」* の部分に、前項でメモをした IP アドレスを入力してください。本製品の IP アドレスを入力すると、ブラウザ上にリモコンが表示されます。

ボタンをクリックすると、リモコンと同様に本製品を操作することができ、文字入力も行えます。離 れた場所から操作することはもちろん、操作中のコンテンツに応じて操作画面が変わるので、たとえ ば動画再生中では、動画の再生や停止、スキップなどが簡単に行えます。





付属のリモコンと比べると操作に若干のタイムラグが発生します。



iPhone や Android などのスマートフォンで使用する場合

iPhone や Android などのスマートフォンやタブレット PC では、ブラウザに IP アドレスを入力してリモコン を表示したら、ブックマークに登録したり、ホーム画面に追加することで、次回以降簡単に使用することがで きます。

iPhone の例



Web リモコンの操作画面

ブラウザ上に表示されるリモコンイメージは、実機のリモコンと同等の機能を搭載しています。 ボタンをタッチまたはクリックすることで、実機のリモコンと同様の操作が可能です。



Web リモコンで文字を送信する

Step1 ソフトウェアキーボード(P.50)が表示されている状態で、Webリモコン上のテキスト送信をクリックします。







- Step2 テキスト入力欄をタッチして文字を入力します。
- **step3** 「send」をタッチすると、入力した文字がソフトウェ アキーボードに送信されます。



システムの更新方法

Step1 あらかじめ弊社ホームページからダウンロードしたファームウェアを USB メモリにコピーしてください。コピーする際、フォルダーを作成せずに直接コピーしてください。

USB メモリを本製品の USB ポートに挿しこみ、 認識されるのを待ちます。



- **step3** 「システム更新」を選択します。
- **Step4** 「システムのアップグレード」を選択すると、シス テム更新が始まります。

ファームウェアの更新中は、USBメモ リを取り外したり、リモコン操作や電源 OFF などは行わないでください。

▲注意 通常は、「システムのアップグレード」を 選択してください。動作が不安定な場合 は、「システムの再インストール」を選択 してください。

Step5 システムの更新が完了すると「Update successful, restarting system...」と表示された後、自動的に 再起動されます。

> 再起動後、「ホーム」画面が表示されたら、更新完 了です。









困ったときは(FAQ)

本製品の電源がオンにならない

?

・リモコンの電源ボタンを押しましたか?

リモコンの電源ボタンを押して、本製品の電源をオンにしてください。

リモコンを操作しているのに電源がオンにならない場合は、リモコンの電池を新しい電池に交換してみてください。

・コンセントに正しく接続されていますか?

本製品前面のランプが点灯していない場合、本製品に電源が供給されていません。 AC アダプターがきちんと AC コンセントにつなげられているかをご確認ください。 AC アダプターをつなげ直してみることをおすすめします。 電源タップにつないでいる場合は、電源タップが AC コンセントにつながっているか、電源タップのスイッチがオフになっていないかをご確認ください。

| ? リモコン操作が効かない

・リモコンに電池が入っていますか?/電池が切れていませんか? 本書の「リモコン準備と使い方」(P.14)をご覧になり、新しい電池を入れてみてください。

・電池を正しく取り付けていますか?

本書の「リモコン準備と使い方」(P.14)を参考に電池ふたを開け、電池の向きをご確認ください。

・リモコンをリモコン受光部に向けていますか?

リモコンの操作範囲から外れている場合、リモコンが正しく機能しません。 本書の「リモコン準備と使い方」(P.14)をご覧になり、リモコン受光部・リモコン操作範囲をご確認ください。

・障害物はありませんか?

赤外線を発するものが本製品の近くにある場合、リモコン操作できなくなることがあります。 本製品から遠ざけてください。

・機能しないボタンを押していませんか?

特定の画面でしか機能しないボタンがあります。 本書の「リモコンについて」(P.12)をご覧になり、各ボタンの機能をご確認ください。

・ボタンが故障していないか確認してください

いくつかのボタンを押してみて、動作するかをご確認ください。

? 映像が表示されない

・本体の電源はオンになっていますか?

本書FAQの「本製品の電源がオンにならない」をご覧ください。

・テレビやモニターの外部映像の入力設定を確認してください

テレビやモニター側で本製品とは別の映像入力が選択されている可能性があります。テレビやモニターの映像入力を確認して、本 製品の画面が表示されないかをご確認ください。

・本製品がテレビと正しく接続されていますか?

本書「テレビの接続」(P.16)をご覧になり、テレビと正しくつながっているかをご確認ください。

・映像出力は正しく設定されていますか?

本書の「Network (ネットワーク) 設定」(P.58) をご覧になり、ご使用中のテレビ / モニターの仕様に合った設定に変更してください。



🕜 映像・音声が乱れる

・本製品とテレビは正しく接続されていますか? 本書「テレビの接続」をご覧になり、テレビと正しくつながっているかをご確認ください。 また、ケーブルの端子が破損したり、歪んだりしていないことをご確認ください。

・ファイル形式を確認してください

「設定ガイド」の「仕様」または本書「製品仕様」(P.82)をご覧になり、再生中のコンテンツに対応しているかをご確認ください。 コンテンツの状態が良くない場合も、映像・音声が乱れる場合があります。

・ 著作権保護されているコンテンツを再生していませんか?

著作権保護されているコンテンツを本製品で再生することはできません。

・サーバーの通信状況を確認してください

ネットワーク経由で再生をしている場合、他の機器とサーバーが通信時、本製品とサーバーとの通信に問題が起こる場合があります。

サーバーが他の機器と通信していないかをご確認ください。

また、再生するファイルのビットレートが高すぎる場合は USB 接続より再生してください。

音声が出ない

・本製品と接続機器は正しく接続されていますか?

本書「テレビの接続」(P.16)または「外部スピーカーや AV アンプとの接続」(P.19)をご覧になり、接続機器と正しくつながっているかをご確認ください。

・テレビの音量は確認しましたか?

テレビの音量が小さいか、消音になっている可能性があります。テレビのリモコンで音量を調整してみてください。

・本製品の音量は確認しましたか? 本製品の音量が小さいか、消音になっている可能性があります。リモコンで音量を調整してみてください。

・再生しているコンテンツに音声はありますか?

音声があるコンテンツを再生し、問題がないかご確認ください。

・HDMI で映像機器またはアンプ等の音声機器に接続していますか?

再生するファイルの音声コーデックに、テレビや AV アンプが対応している必要があります。 音声が出力されない場合、[本体設定]→[オーディオ]にある「デジタル出力」を接続機器に合った設定にすることで解決でき る場合があります。

? DVD が再生できない

?

接続する DVD ドライブの性能や作成した DVD メディアの問題により再生できない場合があります。 著作権保護されたコンテンツは再生できません。 主に市販の DVD などに採用されている暗号化されたディスクは、再生できない場合があります。

DVD-VIDEO データ(ISO/IFO ファイル)は再生できますか?

```
DVD メニュー操作やチャプターやタイトルの選択操作が可能です。
普通の DVD プレーヤーと同じような操作が可能です。
※著作権保護されたコンテンツの再生は行えません。
```

? 「再生履歴」に表示されたファイルが再生されない

再生履歴に表示されていても、現在接続された USB 機器にファイルが存在しない場合や、ネットワーク構成を変えた場合は再生できません。

また、USB 機器の接続構成を変更すると再生できない場合があります。

? レジューム再生が正しく働かない

動画の「停止」をもしくは「電源 OFF」を行わずにコンセントを抜いた場合(電源が給電されない状態)、正しくレジューム機能 が働かない場合があります。

ユーザーズガイド 🔄

ウィンドウが閉じない

・項目は選択されていますか?

● を押して項目を決定してください。

・リモコンの 🜀 を押してみてください

表示しているウィンドウが自動的に閉じない場合や、動画再生中に 🎯 を押すと表示される「再生検索」が閉じない場合は、リモコンの 🜀 を押すとウィンドウが閉じる場合があります。

・フリーズしている場合

一度電源を落として、本製品を再起動してください。



?

自動オフにならない

・ネットワークとつながっている場合 ネットワーク内の PC 等とのデータ転送が行われている場合は、自動オフにならない場合があります。

? 共有フォルダーへアクセスしても何も表示されない

ファイル共有しているファイルが、本製品でサポートされていない形式の場合表示されない場合があります。 「設定ガイド」の「仕様」または本書「製品仕様」(P.82)をご覧になり、ファイル形式をご確認ください。

| ? スライドショー中に画像を回転または拡大 / 縮小するとその画像の状態で停止する

写真を回転または拡大 / 縮小すると、スライドショーは停止します。 スライドショーを再開する場合は 🙆 を押してください。

? 不具合やトラブルが発生して調子が悪い

本書の「システムの更新方法」(P.78)をご覧になり、「強制再読込」をおこなってください。



製品仕様

再生形式	映像	H.264/MPEG4-AVC (AVI/M2TS/MKV/TS/MP4/MOV/FLV/
		ISO[BDMV])
		Xvid (AVI/MKV)
		MPEG-1 (DAT/MPG/MPEG)
		MPEG-2 (IFO/ISO/M2TS/MPG/MPEG/TP/TS/VOB)
		MPEG-4, MotionJPEG (AVI/MPEG4)
		QUICKTIME (MOV), Flashvideo(FLV)%T, WWW9%2 (ASF/
		$\frac{V(V)}{RealVideo8/9/10} (RM/RMV/R) VC_1$
		MPEG-IL aver $1/2$ multichannel HE-AACv2 AAC-LC
		RealAudio, WMA9 Pro. WMA9
	写真	JPEG, BMP, PNG, GIF, TIFF
対応拡張子	映像	mpg, mpeg, m2p, m2t, m2ts, mts, mp4, wmv, asf, avi, mkv,
		iso, ifo, vob, mov, flv, rmvb, rm, dat, ts, tp
	音声	mp2, mp3, wma, m4a,mpa, aac, wav, flac
	写真	jpg, jpeg, bmp, png, gif, tif, tiff
ビデオ出力	インターフェース	HDMI, コンポジット RCA ×各1 系統
	アスペクト比	パンスキャン4:3/ レターボックス4:3/16:9/16:10/ 全画面
		表示
オーディオ出力	アナログ	RCA(L/R)×1系統
	デジタル	S/PDIF, HDMI × 1 系統
ネットワーク	規格(形状)	10BASE-T/100BASE-TX (RJ-45) ×1
	対応サーバー	Windows Media Player11/12,ファイル共有機能(Samba)
		UPnP AV/DLNA サーバー※ 3
USB	規格(形状)	USB2.0 (A タイプ) × 2 (前面:1 ポート、背面:1 ポート)
	ファイルシステム	FAT32、NTFS
電源		DC12V/1.5A
消費電力	最大	12W
	スタンバイ時	0.5W
動作環境	温度	0~40度
	湿度	20~80%(結露なきこと)
保管環境	温度	-20~60度
	湿度	20~80%(結露なきこと)
外形寸法		(W)171 ×(D)115 ×(H)37mm(コネクター部含まず)
質量		約 250g

※1: VP6には対応しておりません。

※2:WMV7、WMV8には対応しておりません。

※3:DTCP-IPには対応しておりません。(TV やレコーダーのデジタル放送コンテンツは再生できません。)



ユーザー登録について

弊社ホームページ にて、ユーザー登録ができます。

■弊社ホームページ 「ユーザー登録」

URL http://www.princeton.co.jp/support/registration/index.html

※ユーザー登録されたお客様には、弊社から新製品等の情報をお届けします。 ※ユーザー登録後に、本製品を譲渡した場合には、ユーザー登録の変更はできませんので、ご了承ください。

テクニカルサポート

製品や故障に関するお問い合わせは下記、弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。

■ スリンストン テクニカルサポート

TEL: 03-6670-6848 (平日9:00~12:00、13:00~17:00、土日祝祭日・年末年始を除く) ※ つながらない場合は下記 URL から e-mail (専用メールフォーム) でのお問い合わせもご利用ください。

■ Web からのお問い合わせ

URL http://www.princeton.co.jp/contacts.html

また、よくあるご質問や製品情報については下記の弊社ホームページもご利用ください。

■ 製品についてよくあるご質問の紹介

URL http://faq.princeton.co.jp/

■製品情報や対応情報の紹介

URL http://www.princeton.co.jp/

本機器の仕様および外観は、予告なく変更することがあります。 本書の内容は予告なく変更されることがあります。 本書の著作権は株式会社プリンストンにあります。 本書の一部または全部を無断で使用、複製、転載することをお断りします。 本書に記載されている会社名、製品名は各社の商標、および登録商標です。 本書では ® ™ は明記しておりません。 本機器の内容またはその仕様により発生した損害については、いかなる責任も負いかねます。あらかじめご了

承ください。